

花と緑の情報をお届けします

take free

ご自由にお持ちください



Green Sketch

グリーン・スケッチ

2016年秋・冬号 No.61

TOPICS

三条高校 「県民の森」

- はなみどり写真コンテスト作品募集
- 植物に親しむ
「秋を彩るカラーリーフプランツ」
- 読者の広場
- 都市緑花センター掲示板



百年の森をめざして

三条高校「県民の森」

新潟県立三条高校に隣接する「県民の森」。10年前に植えた小さな苗木は、若い森へと成長しました。今回は、学校と地域とふるさとの自然がつくる三条高校「県民の森」のこれまでのあゆみと、森がめざす未来をご紹介します。

「県民の森」誕生！

平成17年の三条高校の移転にあわせて「地域と学校の交流」「多様な生物が共生する環境の整備」のモデルケースとして、学校に隣接する3,700㎡の用地に「県民の森」が整備されることが決定。森づくりワークショップでの環境調査、樹林や施設の配置計画、樹種の選定、育成管理組織づくりなどを経て、平成18年9月に植樹祭が行われました。

植樹されたのは大崎山のどんぐりから育てた「ナラやクヌギのほか、ケヤキ、エノキ、クロマツ、ヤマモミジなど80種1,250本。樹高60cmのポット苗を密植したのがポイントです。太陽光を求めて競争し成長が促進されること、身を寄せ合って冷たい冬の風・雪に耐えることなどがねらいでした。また、数多くの小さな苗木を用いることで、大人から子供までたくさんの市民ボランティアが植樹に参加でき、森の誕生に立ち会えたことも利点でした。



歩み始めた森、彩りも添えて

「県民の森」の構想時に挙げた「バタフライガーデン」の整備にも着手しました。周辺の屋敷林の多い旧集落や新興住宅地の庭、川の水辺などが緑花・水で結ばれていることに気づき、「県民の森」がチョウや野鳥が移動する生態回廊（コリドー）の拠点の一つになりうると考えたからです。程なくして様々な昆虫たちが集まり始めました。例えば現在、チョウは当初の予想を上回る32種の飛来が確認されています。今後も周辺地域のチョウと比較しながら継続して生態回廊のモニタリングが行われます。

また、西側市道沿いの林縁には、樹林を守るソデ群落※として、110mの細長い「ビオトープ花壇」がつけられました。ここにはチョウやハナバチが蜜を吸う花を主役にたくさんの植物が植えられています。その後さらに花壇の長さが140mに延長され、四季折々咲き乱れる色とりどりの花々が、通学、通勤で行き交う人々の目を楽しめています。

※ソデ群落 森林の外縁に帯状に発達する草本の群落。

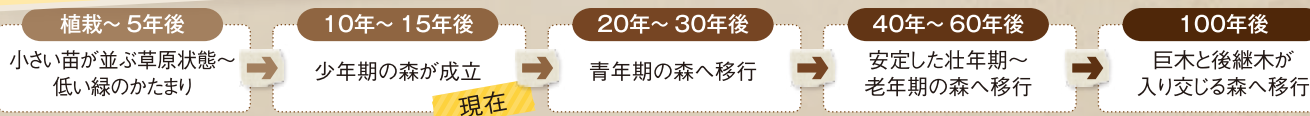
森林周囲の乾燥を防ぎ、森林内の環境を保つ役割をもつ。

そして10年、森がめざす未来

三条高校「県民の森」のような「苗木からの森づくり」は、関東以西の太平洋側では約10年で若い森が現れるとのこと。「県民の森」は日本海側の積雪地に位置しながらも、温暖な地域に負けないような成長ぶりと言えるでしょう。

しかしながら、今後、成長の各過程で問題点が現れることが予想されます。防犯上の死角や倒木への対策、農薬を使わずに自然の食物連鎖を促しながら害虫被害を抑えること、進入する外来植物への対応など、適切に手を掛けながら、「人とふるさとの自然が共存する森」に誘導することが求められます。

「県民の森」百年の森へとつづく未来予測



3人のキーパーソンにお話を伺いました！



岩崎 武さん
自然観察指導員

蝶

最初の訪問者は
バッタ！

市街地の人工の森に6科26種類ほどのチョウを呼べると判断、餌となる植物30種を植ええました。翌春、まず訪れたのはバッタ！森の表土を守る芝生を食べに来たのです。バッタを見て、条件を揃えれば狙ったチョウを呼べると安心。やがて、チョウやガ、トンボやセミ、ハチアブ、カブトムシ、クモなどがバランスよく集まるようになりました。これらの虫を餌にするカマキリ、そのカマキリを食べる野鳥も仲間入り。人工のガーデンが少しずつ「自然」に変身して今日に至ります。



森林性のカラスアゲハやミドリヒョウモン、草原性のアカタテハやモンキチョウなど、地域に棲む32種のチョウが飛来する。



山田 とい子さん
ガーデンコーディネーター／
新潟県都市緑花センター
花と緑のアドバイザー

花

人と蝶が集う
ビオトープ花壇

県民の森の市道沿いに140mのボーダー花壇をつくりました。この細長い花壇には、蝶が餌とする蜜の多い花やハーブ類、宿根草、球根類を主役に、四季折々の花80種1、400株を植えています。県民の森に彩りを添え、「心が和む花と蝶が舞う風景」を楽しんでいただきたいと思います。三条高校の生徒さん、教職員やPTAの皆さん、ボランティアの皆さんが、花壇の管理作業を続けています。



四季折々、目に楽しい色とりどりの花壇には、チョウやハナバチが集まるように蜜の多い花を中心に植えられている。



片岡 廣夫さん
環境デザイナー

森

県民の森は、
息の長い森づくり

平成17年の三条高校移転に伴い、行政、学校、ボランティア団体、県民など多くの皆さんが集い、森づくりをスタートさせました。この森は、地域の屋敷林や寺社林、里山の落葉林を指標に、森の将来を予測しながら育てています。10年が過ぎた現在、若い森の姿と自然の営みが少しずつ現れています。これからは、三条高校の新たな1世紀の歴史とともに成長する「学校と、地域と、自然がつくる百年の森」をめざします。



10年前に植えた小さな苗木は、現在では高さ10m以上に。離れるとこんもりと若い森の姿を見ることができる。

「森」「花」「蝶」の専門家を中心にバランスよく育まれている三条高校「県民の森」のこれからの見守ってほしいですね。三条市外にお住まいの方もぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。色彩豊かな花々、そこに集う昆虫たち、少年期を経て青年期の森に向かって成長を続ける木々が、私たちを迎えてくれます。



森を育てる ボランティア募集！

期間は4月～10月の毎月最終日曜
午前8時から2時間程度。作業の後に、森の観察会もあります。来年春から活動に参加してみませんか。詳しくは事務局にお問い合わせください。

問い合わせ先

三条高校「県民の森」づくり
代表者会議事務局（三条高校内）
☎0256-35-5500

三条高校「県民の森」
三条市月岡1丁目2番1号

駐車場
4台

※一般開放されていますので、どなたでも散策することができます。

森の誕生 10周年 記念事業

平成28年9月17日（土）、三条高校の文化祭に合わせて、小体育館では「森の成長報告パネル展示」、隣接する「県民の森」では記念式典が行われました。

記念植樹
（マルベリーなど3種）



記念植樹に先立って
ブルーベリーの苗木も植栽
※当センターの
「花と緑のパートナーづくり事業」
助成金を活用



新津工業高校
日本建築科の協力により
建築された東屋





都市公園部門 新潟県知事賞
「スタジアムへ向って」 小山 寛 さん

平成27年度入賞作品



まちなかの緑花部門 新潟フジカラー賞
「幸せいっぱい」 是永 進 さん



あなたの写真がグリーンスケッチの表紙に！
都市公園の美しい風景や、花や緑と暮らす楽しい生活の「コマ」など
素敵な写真を大募集します

はなみどり写真コンテスト

作品募集

はなみどり 写真コンテスト

作品募集期間

平成28年11月14日(月)～
平成29年1月10日(火)

部門及び対象地

都市緑花部門

新潟県内の国営及び
県立都市公園が対象

モバイル・デジタル部門

上記2部門の対象地

まちなかの緑花部門

新潟県内でまちなかの
花や緑のある場所が対象

応募方法、応募先、応募上
の注意点など、詳しくは当
センターのホームページ
をご覧ください。



【都市緑花部門】【まちなかの緑花部門】

○新潟県知事賞／各部門1点…商品券30,000円分 ○新潟フジカラー賞／各部門1点…賞品
○センター理事長賞／各部門1点…商品券20,000円分 ○入選／各部門数点…フラワーギフト券5,000円分

【モバイル・デジタル部門】 ○入選／数点…賞品

賞

1 本誌をどこで手に入れましたか。○をつけてください。

図書館 市町村役場 その他()

2 本号の中で面白かった記事に○をつけてください。

- 表紙「レッドカーペット」
- TOPICS 三条高校「県民の森」
- はなみどり写真コンテスト作品募集
- 植物に親しむ「秋を彩るカラーリーフ」
- 読者の広場
- 都市緑花センター掲示板

3 本号のご感想・ご意見をお聞かせください。

4 楽しかった(楽しみにしている)花のイベントを教えてください。

アンケートをお送りいただいた方の中から、
5名様に粗品を差し上げます。

締切り 平成29年1月末日必着

※お寄せいただいたご意見等は、趣旨は変えませんが編集部で若干アレンジを
して誌面に掲載させていただく場合がありますのでご了承ください。

グリーン・スケッチ

GreenSketch

秋を彩る

植物に親しむ

カラーリーフプランツ

カラーリーフプランツとは

斑入りや銀葉、銅葉や黄葉など、カラフルな色彩をもった植物の総称です。花壇や寄せ植えに使うと色のバリエーションがぐっと広がります。今回は、赤系にまとめたシックで秋らしい寄せ植えをご紹介します。



使用した植物

シュウメイギク

コリウス
3品種

観賞用
トウガラシ
2品種

パンパスグラス

チョコレート
コスモス

センニチコボウ

アルテルナンテラ

ちょっとひと工夫

プラスチック鉢に稲のもみ殻と藁をポンドで貼り付けて。さらに秋らしく、また、米どころ新潟らしい寄せ植えに仕上がります。もみ殻と藁はホームセンターの農業資材コーナーでも購入可能です。



新潟で

長く楽しむには寒い冬の間は室内に入れましょう。
葉が落ちず翌春以降も楽しめます。

読者の広場

グリーンスケッチは
ホームページでも
公開しています。



バックナンバーもぜひご覧ください。
<http://www.greenery-niigata.or.jp/gs/index.html>



59号テーマ「あなたは暮らしの中で、
どのように植物に接していますか」



雑草を摘んで花瓶に挿して飾ったり、野菜の芽を切って育てて台所に飾ったりしています。(新潟市・MMさん)

なるべくお金をかけずに育てています。立派でなくても咲いたらみんな素敵でかわいいです。石の間に花を見かけると、あっ、こんな所に種が飛んで花が!と感心します。(妙高市・NTさん)

comment

皆さん、工夫して暮らしに花や緑を取り入れていらっしゃる様子。植物はお金をかけなくても楽しむことができるのがよいですね。

玄関先にプランター鉢を置いて、季節折々の花を育てて楽しんでいます。あと、キッチンにも飾って!(佐渡市・IAさん)

各部屋などに観葉植物や花を飾って楽しんでいます。家の中に植物を置くと、とても落ち着いた空間になると思います。(妙高市・HCさん)

comment

お二人のように、玄関、リビング、キッチンなど、生活空間に上手に取り入れて、彩りと潤いある毎を送りたいものですね。

グリーンスケッチでは、皆様のご意見・ご感想や、
まちなかの緑や花についての情報を募集しています。

前々号(59号)に寄せられた
読者ハガキの中からご紹介します



植物には全然と言ってよいほど興味なかったのですが、読んでみてちょっとびっくり、面白かったです。たくさんの人が好きなんですね。(新潟市・WMさん)

comment

ありがとうございます!グリーンスケッチが植物に興味をもつきっかけとなったようでとても嬉しいです。これからはいつもの散歩道の花々、街路樹が違って見えてくるかもしれませんね。ぜひ暮らしの中に一輪、お花を取り入れてみてくださいね!

大潟水と森公園でもイベントを行っているのを知りました。参加したいと思います。(上越市・HMさん)

comment

県内の公園では、植物の知識が深められる教室のほか、自然素材を使ったクラフト教室、健康維持に役立つスポーツ教室、コンサートなど、大小さまざまなイベントが開催されています。本誌6ページのイベントカレンダーをお出かけの参考にしてくださいね。

助成事業がとてもいいなと感じました。学校や保育園・幼稚園で植物にふれた経験は、その後の花や緑との暮らしにつながる気がします。(長岡市・SSさん)

comment

SS様のおっしゃるとおり、以前、読者の皆さんに植物に関心をもったきっかけを伺ったところ、子供の頃の思い出を挙げる方が多くいらっしゃいました。当センターには、講習会などに講師を派遣する「花と緑のアドバイザー派遣制度」があり、要件に合えば、講師謝金の助成も可能です。学校や町内会などでお子様向けの講習会をお考えの方は、お気軽にご相談ください。



スポーツ公園エンジョイランは、マラソン大会としてだけでなく、新潟の美味しいスイーツや旬のフルーツを味わえる新潟の名物イベントの一つです。地域の皆様に育てていただきながら回を重ね、10月2日(日)、第4回大会を開催することができました。

開催にあたっては、公益財団法人新潟県都市緑花センター、UX新潟テレビ21及び株式会社サンライズプロモーション北陸の主催3社に共催の株式会社ローソンHMVエンタテインメントを合わせた計4社で、多くの方にお楽しみいただけるよう準備を進めてきました。

当日は予報が覆って晴天。汗ばむほどの陽気の中、321チーム、1,435人がスポーツ公園を駆け抜けました。エンジョイランをきっかけとして、ランナーや応援にいらっしゃった皆様に花・緑あふれる公園で過ごすことの心地よさを新発見・再発見していただけたと思います。

スポーツ公園エンジョイランは、多くの後援、協力、協賛各社様、ボランティアスタッフTEAM Joyのお力添えにより成り立っているイベントです。皆様に心より感謝申し上げます。



キリトリ線

郵便はがき

おそれいますが
52円切手
をお貼りください。

9 5 0 - 0 9 3 3

新潟市中央区清五郎58番地

公益財団法人
新潟県都市緑花センター

情報誌係⑥ 行

ふりがな					
ご氏名					
〒					
ご住所					
電話番号	()	—			
性別	男・女	職業	1.会社員	4.自由業	7.専門・各種学校生
年齢	歳		2.公務員	5.主婦	8.その他
			3.自営業	6.大学・短大生	()

※ご記入いただいた個人情報は、感想等の掲載、景品の発送および今後の誌面づくりの参考としてのみ利用します。
注)おそれいますが52円切手をお貼りください。

都市緑花センター 掲示板

都市緑花センターが管理している県立公園の情報をお届けします。

公園イベント

カレンダー

公園で行われる教室、イベントを紹介します。
詳細については、各公園事務所や主催者へ
直接お問い合わせください。



お問い合わせ先

新潟県スポーツ公園

鳥屋野潟スポーツ公園事務所 TEL.025-286-1080

デンカビッグスワンスタジアム TEL.025-287-8811

ハードオフエコスタジアム新潟 TEL.025-287-8900

(野球塾:新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ) TEL.025-250-5539

新潟県立植物園 TEL.0250-24-6465

新潟県立大潟水と森公園 TEL.025-534-6190

2016年 12月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1 ④～12月25日(日) クリスマスライトアップ ①野球塾 ②(開催中)～12月25日(日)クリスマス展	2	3 クリスマス リース作り ③らくらくウォーキング
4 クリスマスリース作り 温室入館無料 クリスマスリース 野鳥観察会	5	6 ①野球塾	7 健康 エクササイズ 湯来さんぽ	8 ①野球塾	9 ①ヨガ教室	10 まつぼっくり ツリーを作ろう	
11 水引で作る正月飾り クリスマスのおせわ替え 松ぼっくり ツリーづくり	12	13 太極拳教室 ①野球塾	14 健康エクササイズ 花散歩⑧ クリスマスの植物	15 ①野球塾	16	17	
18 ミニ門松 づくり	19	20 ①野球塾	21 健康 エクササイズ	22	23 クリスマス夜間開園	24	
25 自然素材で 作る お正月飾り	26	27 太極拳教室	28	29	30	31	

2017年 1月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4 ～2月19日(日) アザレア展 湯来さんぽ	5	6	7	
8	9	10 太極拳教室 健康 エクササイズ	11 健康 エクササイズ	12 ①野球塾	13 ①ヨガ教室	14 らくらく ウォーキング	
15 新春フェスタ	16	17 ①野球塾	18 健康 エクササイズ	19 ①野球塾	20	21	
22 花散歩⑨ アザレア 野鳥観察会	23	24 太極拳教室 ①野球塾	25 健康 エクササイズ	26 ①野球塾	27	28	
29 自然素材で 作る 節分飾り	30 プチ節分 飾り作り	31 ①野球塾					

2017年 2月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1 健康 エクササイズ	2	3	4	
5	6	7	8 健康 エクササイズ 花散歩⑩冬芽	9	10 ①ヨガ教室	11 ～2月19日(日) クリスマスローズ展 らくらく ウォーキング	
12 植物学講座⑧	13	14 太極拳教室	15 健康 エクササイズ	16	17	18	
19	20	21	22 健康エクササイズ ～3月20日(月)祝 チュール展	23	24	25	
26	27	28 太極拳教室					

※開催日等は変更になる場合があります。



植物園で過ごすクリスマス

クリスマス展



●11月16日(水)～12月25日(日)
大きなリースやクリスマスツリー、
色鮮やかなポインセチアで彩られた
夢の空間をお楽しみください。

開園記念日

温室入館
無料デー

12月4日(日)に限り、どなたでも
観賞温室入館料が無料に!

夜間開園



●12月23日(金・祝)・24日(土)
[温室開館時間を19時30分まで
延長(入館は19:00まで)]

EVENT PICK UP

イベント
ピックアップ

スタジアムを楽しもう

秋の芝生を思いきり楽しもう! 2016

●期日:11月23日(水・祝)

①10:45～11:30

②13:45～14:30

●入場料:大人200円

高校生以下100円

幼児無料

※要申込(詳しくは電話でお問い合わせください)

過去5度Jリーグベストピッチ賞に

輝いた天然芝ピッチを開放します!

この機会に是非ご体感ください。



入場料
無料



15周年記念 新春フェスタ2017

●期日:1月15日(日)10:00～15:00

フリーマーケット、スタジアムツアー、ステー
ションなど楽しいイベントがいっぱい!

お問い合わせ

新潟県立植物園 ☎0250-24-6465

開館時間/ 9:30～16:30(入館は16:00まで)

お問い合わせ

デンカビッグスワンスタジアム

☎025-287-8811

●グリーンスケッチは県関係機関、各市町村、図書館、病院などで配布しています。直接送付をご希望の方は下記連絡先「情報誌係」までご連絡下さい。



公益財団法人 新潟県都市緑花センター

950-0933 新潟市中央区清五郎58番地
TEL.025-257-8711 FAX.025-257-8766
E-mail center@greenery-niigata.or.jp
URL http://www.greenery-niigata.or.jp

